

# 台風24号の降雨に伴う阿木川ダム防災操作

## ～下流河川の水位を低減～

木曾川水系阿木川の阿木川ダム流域では、台風24号の影響により、9月30日8時頃から雨が降り始め、10月1日2時までの総雨量は約100.3mm（ダム流域平均雨量）を記録しました。

この降雨により、30日の22時54分に、ダム流入量は洪水量（ $120\text{ m}^3/\text{s}$ ）に達し、ダム流入量が最大となった同日23時8分時点では、ダム流入量の約15%を貯留しました。

### 阿木川ダム防災操作の概要

流域平均総雨量	ダムへの流入量が最大となった時刻	同時刻におけるダムへの流入量	同時刻におけるダム放流量	同時刻におけるダム貯留量
100.3mm	9月30日 23時8分	毎秒 $130.36\text{ m}^3$	毎秒 $111.06\text{ m}^3$	毎秒 $19.3\text{ m}^3$

阿木川ダム防災操作（洪水調節）により、約 $5\text{ 万 m}^3$ の水をダムに貯留したことから、ダムへの流入量が最大となった時刻におけるダム下流の河川水位は、阿木川ダムがない場合と比べ、だいもん大門地点で約0.11mを低減したものと推定しています。

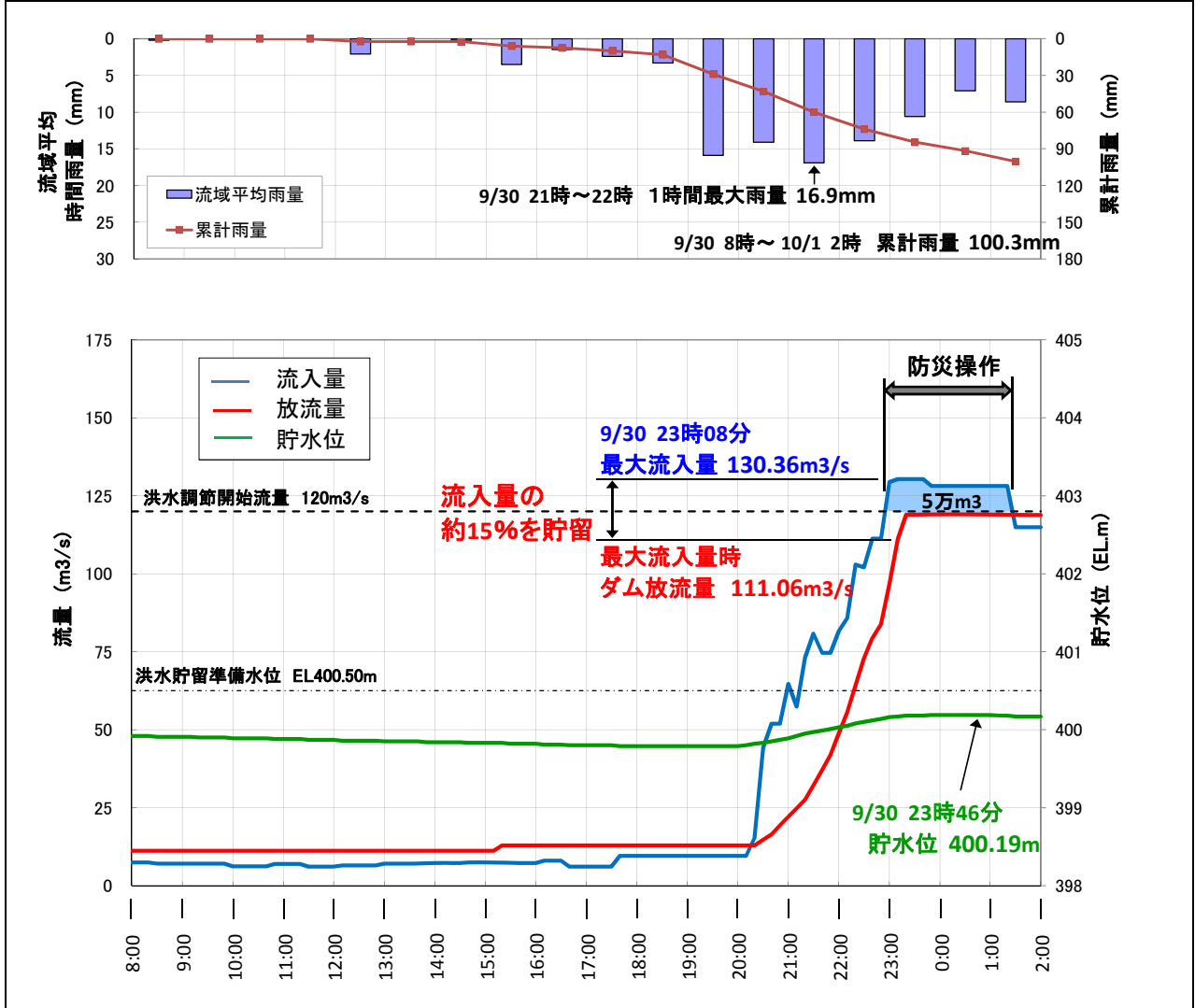
### 大門地点の水位低減効果

ダムへの流入量が最大となった時刻	同時刻における大門地点の河川水位	同時刻におけるダムがなかった場合の大門地点の水位	水位低減効果
9月30日 23時8分	1.86m	約1.97m	約0.11m

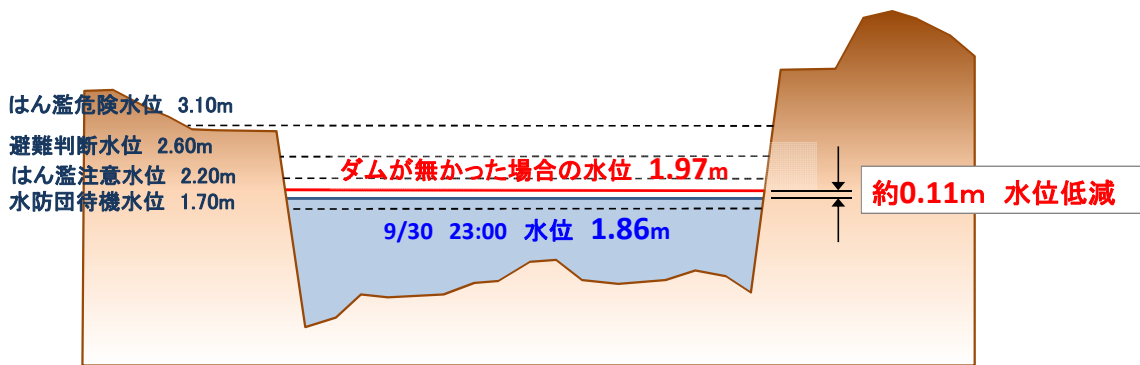
\*大門地点：えなしおさしまちょうしょうげ大門水位観測所（恵那市長島町正家）地点

# 台風24号の降雨に伴う阿木川ダム防災操作

阿木川ダム最大流入量時に約15%を貯留し、ダム下流の河川水位を約0.11m低減



## 下流河川(大門地点) 水位状況



※ 今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。



# 大門地点 位置図

